

令和6年度 第48回近畿高等学校ハンドボール新人大会
兼 第48回全国高等学校ハンドボール選抜大会近畿予選実施要項

- 1 主 催 近畿ハンドボール協会・近畿高等学校体育連盟
- 2 主 管 滋賀県ハンドボール協会・滋賀県高等学校体育連盟ハンドボール専門部
- 3 協 賛 (株)モルテン・(株)ミカサ・(株)管公学生服
- 4 後 援 彦根市教育委員会

- 5 期 日 令和7年1月24日(金)・25日(土)・26日(日)
- 6 会 場 プロシードアリーナHIKONE (滋賀県彦根市小泉町640)
- 7 申込方法 (1)用 紙 所定の用紙A4で1部提出
(2)送り先 各府県の高体連ハンドボール専門部専門委員長
(併せて電子データを yokoyama-daisuke-1792@pref-shiga.ed.jpまで送信すること。)
(3)締切期日 令和6年12月25日(水) 必着のこと
(4)参加料 1チーム 30,000円

- 8 競技規則 令和6年度(公財)日本ハンドボール協会競技規則により行う。
(1)予選リーグについて
試合時間は25分-10分-25分とする。
リーグ戦の順位決定について<順位の決定は次の順序で行う。>
①ポイント方式(勝ち=2、引分け=1、負け=0)②得失点差 ③総得点 ④チーム間の対戦結果
<上記方法で順位決定ができない場合>各予選リーグ戦終了後、当該チームで7MTC(5対5)を行い順位を決定する。
(2)順位決定戦について
試合時間を25分-10分-25分とし、同点の場合は第1延長まで行い、時間内に勝敗が決しない場合は7MTC(5対5)とする。

- 9 競技方法 (1)近畿2府4県の1位6チームと2位6チームをそれぞれ3チームずつに分けリーグ戦を行う。
1位各リーグの上位2チームの計4チームで順位決定戦を行い、1~4位を決定する。
(2)1位各リーグの最下位2チームと2位各リーグ1位2チームの計4チームでトーナメント戦を行い順位を決定する。
(1位各リーグの最下位2チームをこのトーナメント戦のシードとし、2位各リーグの1位2チームについては抽選を行う。)
なお、このトーナメント戦の1位チームを5位、2位チームを6位とする。
(ただし、全国選抜大会出場枠が6チーム以上の場合は5位決定戦を行わず、両チーム5位とする。)
(3)この順位は近畿新人大会の順位とする。また、男子上位5チーム、女子上位5チームに全国選抜大会の出場権を与え、近畿ブロック順位に適用される。
また、男女上位4チームの府県に令和7年度近畿選手権大会のシード権を与える。

- 10 参加資格 令和6年度全日本高等学校ハンドボール選手権大会要項に準ずる。但し、1・2年生に限る。
- 11 参加制限 (1)各府県男女各2チーム
(2)1チームの編成は、役員4名(引率責任者を含む)と、選手20名以内とする。ただし、試合エントリーは16名 編成とする。(ベンチには役員4名と選手16名以内とする。)なお、役員が生徒の場合は学年を記入すること。
[但し、ベンチ入りに際して役員4名及び選手は、日本ハンドボール協会に登録され、大会申込書及びプログラムに記載された者であること。なおかつ日本協会登録証を持っていることとする。]
(3)外国人留学生の参加については、大会登録選手20名の内2名までとし、競技出場は7名中1名までとする。

- 12 表 彰 男子1~6位・女子1~6位のチームを表彰する。

- 13 TD会議 令和7年1月7日(火)草津市立市民交流プラザ 小会議室2(5階) 13時~
- 14 審判会議 令和7年1月24日(金)プロシードアリーナHIKONE 多目的会議室(2階) 8時30分~
- 15 代表者 開催しない。
- 16 開閉会式 開会式および閉会式は行わない。
- 17 抽 選 令和7年1月7日(火)近畿高等学校体育連盟ハンドボール専門部理事会にて行う。
なお、5・6位、決勝トーナメントの抽選は、男子が1月24日(金)の全試合終了後、女子が1月25日(土)の全試合終了後にプロシードアリーナのフロアにて行う。

- 18 試合球 (公財)日本ハンドボール協会検定球(ミカサ社 HB350B・HB250B、モルテン社 H3A4000・H2A4000)
本年度は、第1日目男子予選リーグは(ミカサ)、第2日目女子予選リーグは(モルテン)、
第3日目順位決定トーナメントは、男子は(モルテン)、女子は(ミカサ)を使用する。

- 19 その他 (1)宿泊は、別紙申込用紙にて申し込むこと。
(2)出場チームは必ず引率責任者によって引率されなければならない。また、引率責任者は選手すべての行動に責任を負うものとし、選手は高校生としての本分を忘れてはならない。
(3)競技中の負傷は応急処置のみ大会本部で行う。
(4)松ヤニ・松ヤニスプレーの使用は禁止。両面テープのみ使用を認める。
(5)競技中は体育館専用シューズを使用すること。
(6)完全2足制を徹底すること。体育館専用シューズはフロアのみです。トイレ、更衣室、観覧席では下靴を着用すること。
(7)各試合前に、役員及び選手は、日本協会登録証を提示すること。
(8)本大会に裁定委員会を設置しMO・TDを配置する。